

第2回議会報告会報告書

1 開催日時・開催場所・参加者数

開催日時	開催場所	参加者数
平成25年4月25日(木) 午後2時～午後3時10分	グリーンホール田原 なるなるホール	7人
平成25年4月26日(金) 午後7時～午後8時35分	市民総合センター 展示ホール	12人

2 出席議員(報告会派順)

- ・市議会公明党
幹事長 曾田 平治
小原 達朗
山下 幸恵
瓜生 照代(議長)
- ・四條畷維新良政会
幹事長 大川 泰生
副幹事長 森本 勉
吉田 裕彦
渡辺 裕(副議長)
岡山 毅
- ・畷市民クラブ
幹事長 長畑 浩則
島 弘一
佐藤 誠
- ・日本共産党市会議員団
幹事長 岸田 敦子
阿部 佳世

3 報告内容

平成25年3月議会の本会議質疑、一般質問、常任委員会及び予算特別委員会の質疑内容について、各会派から報告しました。

4 質疑応答及び意見交換の概要

(1) 平成25年4月25日におけるもの
質疑応答等はありませんでした。

(2) 平成25年4月26日におけるもの

問 イオンモール出店に伴う市の増収は5000万円ということだが、たったそれだけの収入で誘致した経済効果と言えるのか。まち全体の力で増収を図るべきではないのか。

また、教育について、英語教育に力を入れるということであるが、日本語教育の

方が大事ではないのか。

答（曾田議員） 市の収入増の取組みはイオンだけによるものではない。人口増による増収も図っていく。また、日本語教育が大事であることは言うまでもない。その上での英語教育である。

答（大川議員） 5000万円というのは、3億円の増収が見込まれているが、地方交付税の算定に算入されるため、結果として交付税が減額されるためであるが、税収もさることながら雇用の拡大効果や市の活性化につながるものと考えている。

また、英語教育については、日本語にも力を入れながら英語にも力を入れるということである。

答（島議員） イオンの出店予定地は市街化調整区域であり、今後、市街化区域に編入された場合に新たな投資が必要になるかが問題である。

また、英語教育については、幼いころから慣れる方がいいと思う。海外に行ったときに悔しい思いをする。

答（岸田議員） イオン出店については地元商店会は危惧している。

教育については、コミュニケーション能力や考える力を養うことが重要である。そのためには、少人数学級の実現が必要である。

問 医療費が増大している。医療にかからない老人をつくるまちづくりを進め、安い保険料を実現すべきである。プランニングを議員が進めていくべきだ。市民運動が活発でない。

答（瓜生議長） 言われているとおりであり、元気な老人が増えるよう努めていく。老人医療費は高いが、特定健診の受診率を高めていきたい。プランニングは各議員が進めていくものとする。

提案

- ①議会報告会を行うことはよいことなので、各地区に行ってやったらどうか。
- ②統合・民営化についての職務分析をすべきだ。
- ③被覆電線の被覆材の剥離作業については、見るだけでだめだ。
- ④放射線測定機の購入については、大学にある機械を借りればよいと思う。
- ⑤本会議に課長クラスの職員の出席は不要である。
- ⑥本会議に教育委員会の最高責任者である教育委員長が出席していない。
- ⑦憲法についての議論は大事である。